

三菱マテリアル株式会社

2020年3月期
決算補足説明資料

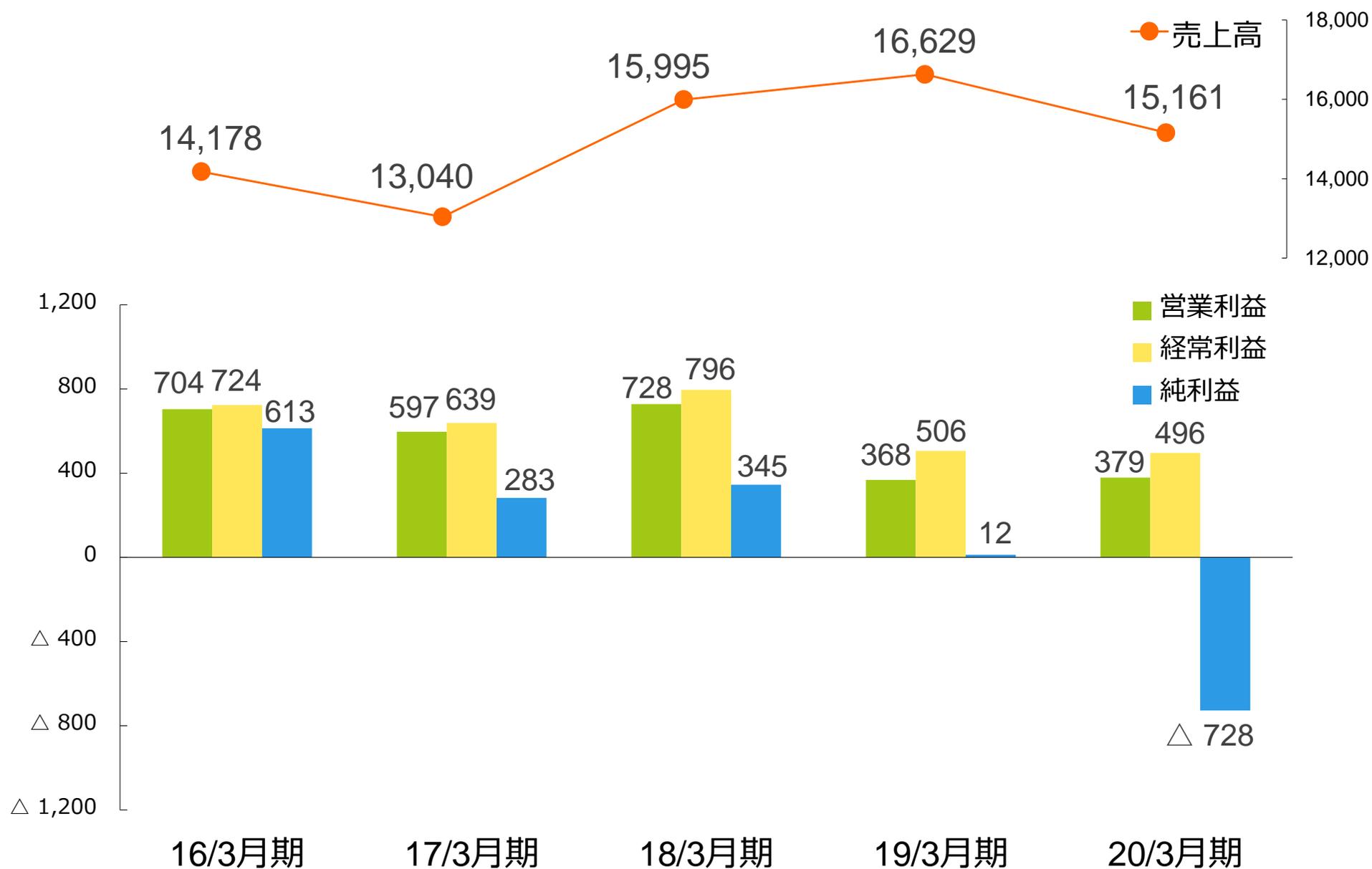
2020年5月27日

目次

1. 損益推移の状況	P. 3 - 4
2. 前年実績対比、前回予想対比	P. 5 - 8
3. 貸借対照表	P. 9
4. 減価償却費・設備投資額、キャッシュフロー	P.10-11
5. ネット有利子負債・ネットDEレシオ	P.12
6. 新型コロナウイルス感染症による影響	P.13-16
7. ご参考	P.17-18

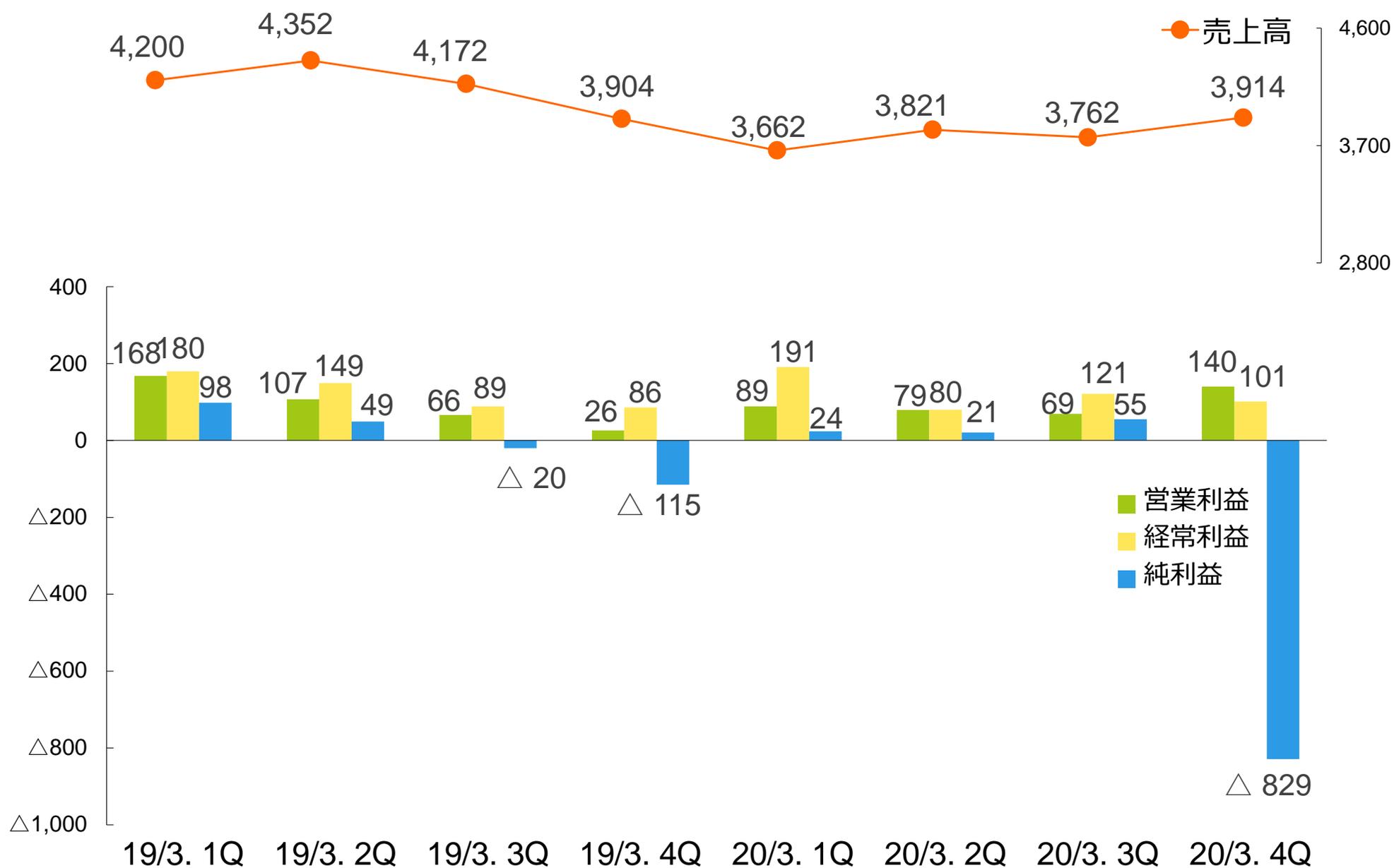
損益推移状況（年間）

[単位：億円]



損益推移状況（四半期）

[単位：億円]



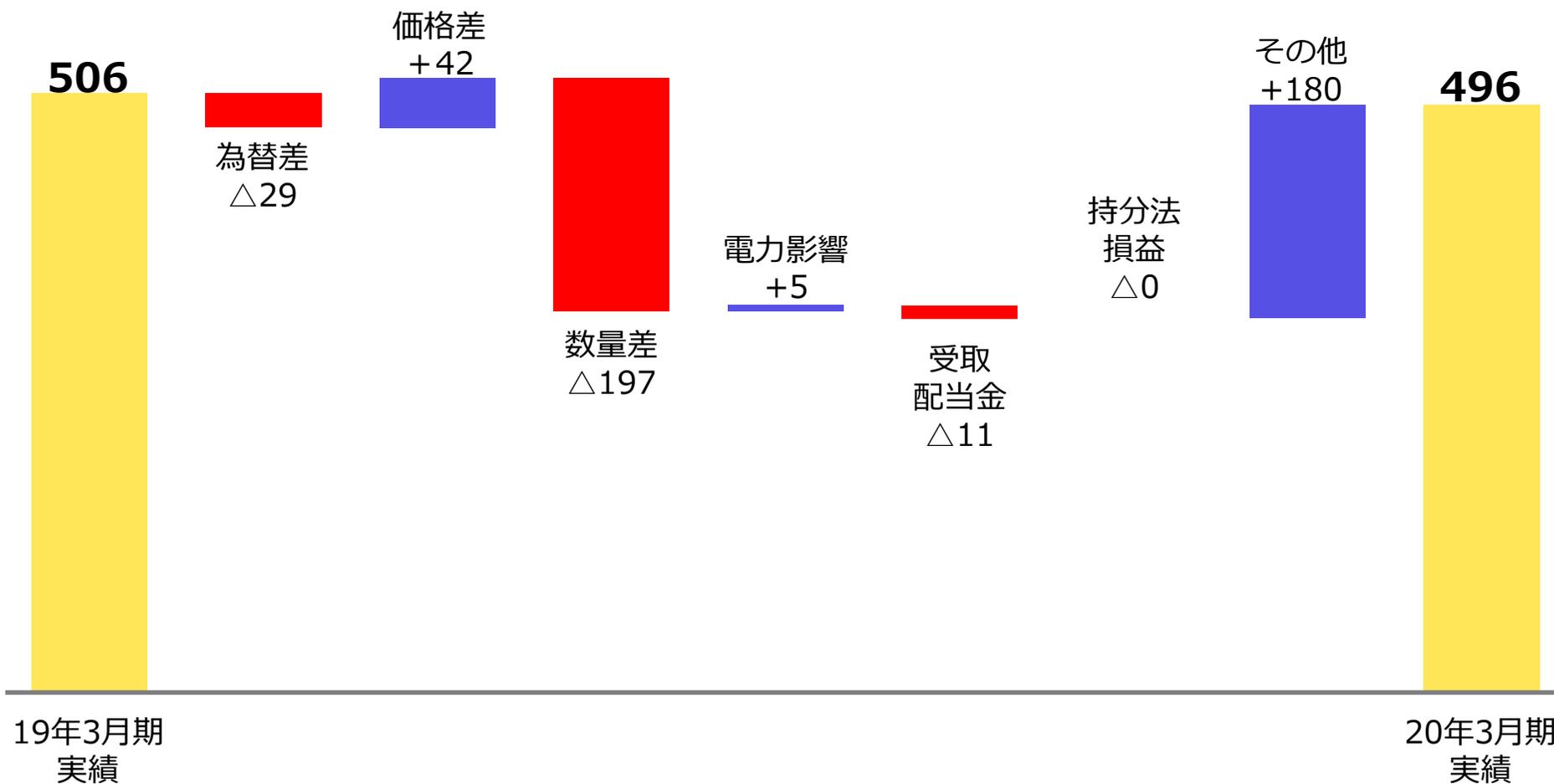
前年実績対比（損益計算書）

[単位：億円]

	19年3月期 実績(a)	20年3月期 実績(b)	増減 (b-a)	増減理由
売上高	16,629	15,161	△ 1,468	高機能製品△590、加工△212、金属△550、セメント△154 外
営業利益	368	379	10	高機能製品△107、加工△82、金属+264、セメント△46 外
金融収支	159	148	△ 11	受取配当金△11 外
持分法損益	35	35	△ 0	
その他営業外損益	△ 57	△ 67	△ 9	
経常利益	506	496	△ 10	
特別損益	△ 143	△ 901	△ 757	減損損失△466 事業再編損失引当金繰入額△302 独占禁止法関連損失△104、投資有価証券売却益+129 外
法人税等	△ 287	△ 288	△ 0	
非支配株主に帰属 する当期純利益	△ 63	△ 35	27	
親会社株主に帰属する 当期純利益(当期純損失△)	12	△ 728	△ 741	
ドル為替レート	111	109	△ 2	円/ドル
ユーロ為替レート	128	121	△ 8	円/ユーロ
銅価格 (LME)	288	266	△ 22	¢/lb
一株配当 (円)	80	80	—	

前年実績対比（全社要因分析/経常利益）

[単位：億円]



前年実績対比（セグメント別 要因内訳）

[単位：億円]

		19年3月期 実績 (a)	20年3月期 実績 (b)	増減 (b-a)	為替差	価格差	数量差	電力影響	受取配当金	持分法損益	その他	
高機能製品	売上高	5,709	5,119	△590	△46	△185	△362	-	-	-	3	
	営業利益	119	12	△107	△3	12	△79	2	-	-	△39	
	経常利益	132	14	△117					△11	△8	△30	
	銅加工	売上高	3,498	3,056	△441	△38	△173	△233	-	-	-	3
		営業利益	94	46	△47	△2	3	△45	0	-	-	△3
		経常利益	83	38	△44					△0	△7	7
	電子材料	売上高	721	702	△18	△6	△3	△9	-	-	-	-
		営業利益	31	△3	△35	△1	△1	△16	0	-	-	△17
		経常利益	58	15	△42					△10	△0	△14
	アルミ	売上高	1,495	1,367	△127	△2	△8	△117	-	-	-	-
		営業利益	△7	△31	△24	0	10	△17	1	-	-	△18
		経常利益	△9	△39	△30					△0	△0	△24
加工	売上高	1,715	1,502	△212	△37	14	△189	-	-	-	-	
	営業利益	167	85	△82	△18	16	△110	1	-	-	29	
	経常利益	156	69	△86					0	-	25	
金属	売上高	7,200	6,650	△550	△79	0	△471	-	-	-	-	
	営業利益	△71	192	264	△4	26	2	1	-	-	239	
	経常利益	23	280	257					△1	7	226	
セメント	売上高	2,536	2,382	△154	△22	△44	△88	-	-	-	-	
	営業利益	166	119	△46	△3	△12	2	1	-	-	△34	
	経常利益	197	149	△47					1	△9	△27	
その他	売上高	1,947	1,873	△74	△6	0	△68	-	-	-	-	
	営業利益	100	83	△16	△0	0	△13	0	-	-	△3	
	経常利益	103	98	△5					0	10	△2	
消去等	売上高	△2,480	△2,367	113	0	88	25	-	-	-	-	
	営業利益	△113	△113	△0	0	0	1	0	-	-	△1	
	経常利益	△105	△117	△11					△1	0	△11	
合計	売上高	16,629	15,161	△1,468	△192	△127	△1,152	-	-	-	3	
	営業利益	368	379	10	△29	42	△197	5	-	-	189	
	経常利益	506	496	△10					△11	△0	180	

※2019年4月1日付で「その他の事業」に属する石炭関連事業を「セメント事業」に移管しております。
これにより2019年3月期累計実績については、変更後の区分にあわせて組み替えております。

前回2月12日予想対比（損益計算書）

[単位：億円]

	20年3月期 前回予想 (a)	20年3月期 実績 (b)	増減 (b-a)	
売上高	15,200	15,161	△ 39	
営業利益	270	379	109	
金融収支	145	148	3	
持分法損益	37	35	△ 2	
その他営業外損益	△ 52	△ 67	△ 15	
経常利益	400	496	96	
特別損益	△ 700	△ 901	△ 201	
法人税等	△ 210	△ 288	△ 78	
非支配株主に帰属 する当期純利益	△ 60	△ 35	25	
親会社株主に帰属する 当期純利益(当期純損失△)	△ 570	△ 728	△ 158	
ドル為替レート	109	109	0	円/ドル
ユーロ為替レート	121	121	0	円/ユーロ
銅価格 (LME)	268	266	△ 2	¢/lb
一株配当 (円)	80	80	—	

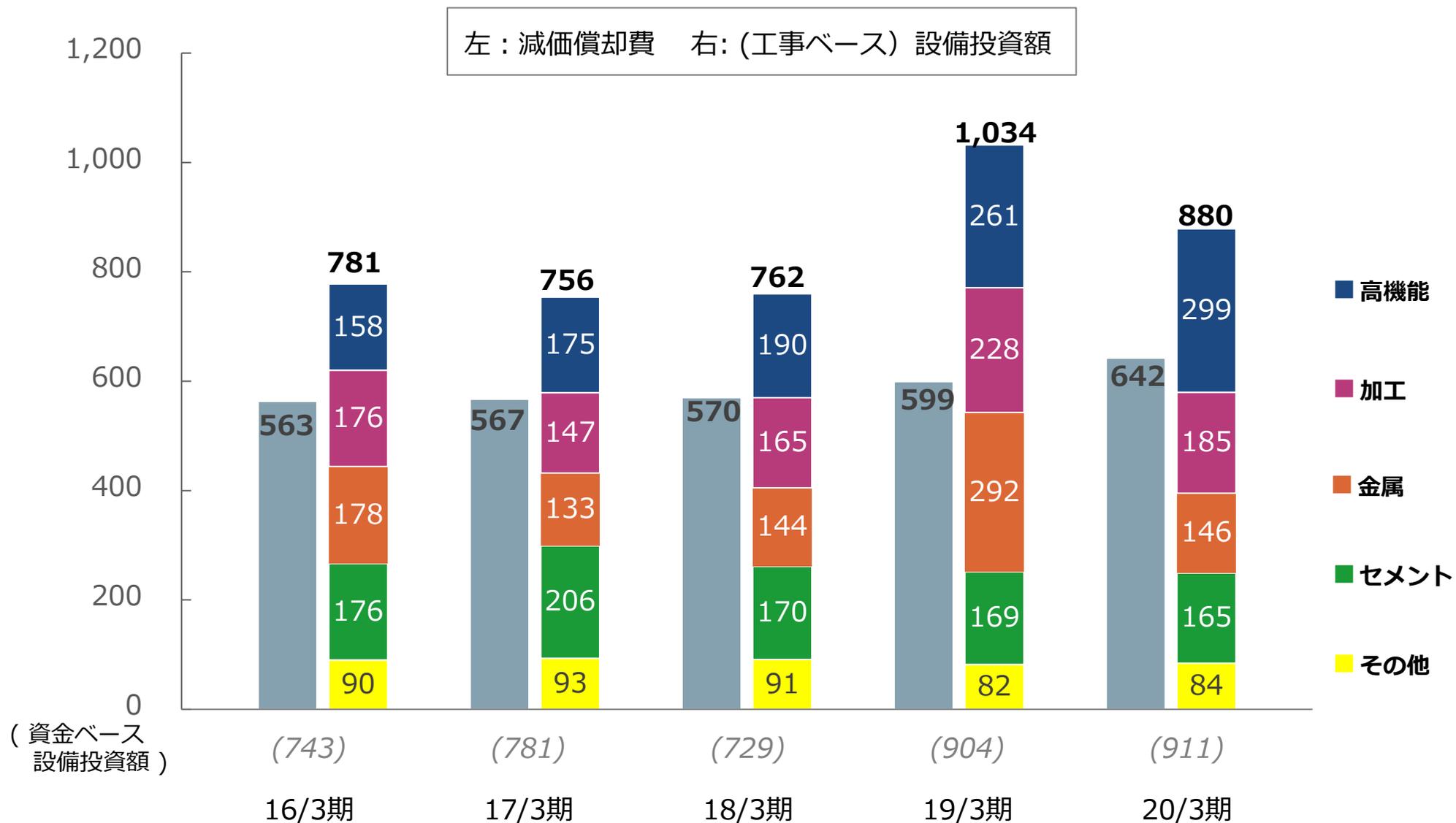
貸借対照表

[単位：億円]

	19年3月末 (a)	20年3月末 (b)	増減 (b-a)		19年3月末 (a)	20年3月末 (b)	増減 (b-a)
資産				負債			
現金・預金	1,086	1,344	257	支払手形・買掛金	1,475	1,131	Δ 344
受取手形・売掛金	2,482	2,172	Δ 309	借入金・社債・CP	4,947 ^{26%}	5,476 ^{29%}	528
棚卸資産	3,355	3,522	166	その他負債	5,726	6,572	846
その他	2,172	2,515	343	負債 計	12,149	13,180	1,030
流動資産 計	9,096	9,554	458	純資産			
有形・無形固定資産	7,461	7,107	Δ 353	資本金	1,194	1,194	-
投資その他資産	2,824	2,377	Δ 446	資本剰余金・自己株式	902	902	Δ 0
固定資産 計	10,286	9,485	Δ 800	利益剰余金	3,529	2,747	Δ 782
資産 計	19,382	19,040	Δ 342	その他の包括利益累計額	709	223	Δ 485
				非支配株主持分	897	792	Δ 105
				純資産 計	7,233^{37%}	5,860^{31%}	Δ 1,373
				負債純資産 計	19,382	19,040	Δ 342
				自己資本比率	33 %	27 %	
				ネットDEレシオ	0.6 倍	0.8 倍	

減価償却費・設備投資額

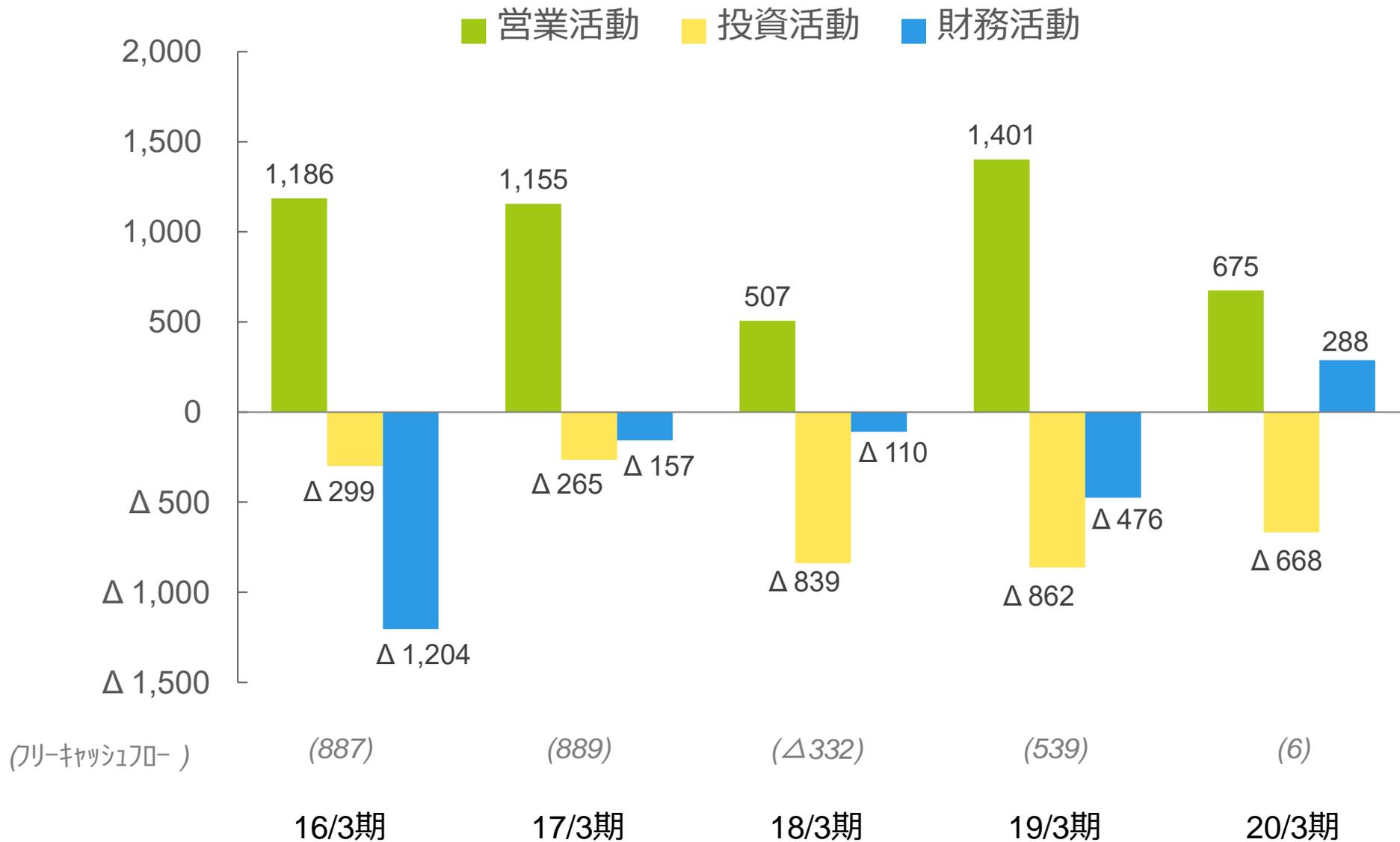
[単位：億円]



※2019年4月1日付で「その他の事業」に属する石炭関連事業を「セメント事業」に移管しております。
 これにより「セメント事業」の設備投資額は、組替後の数値を記載しております。

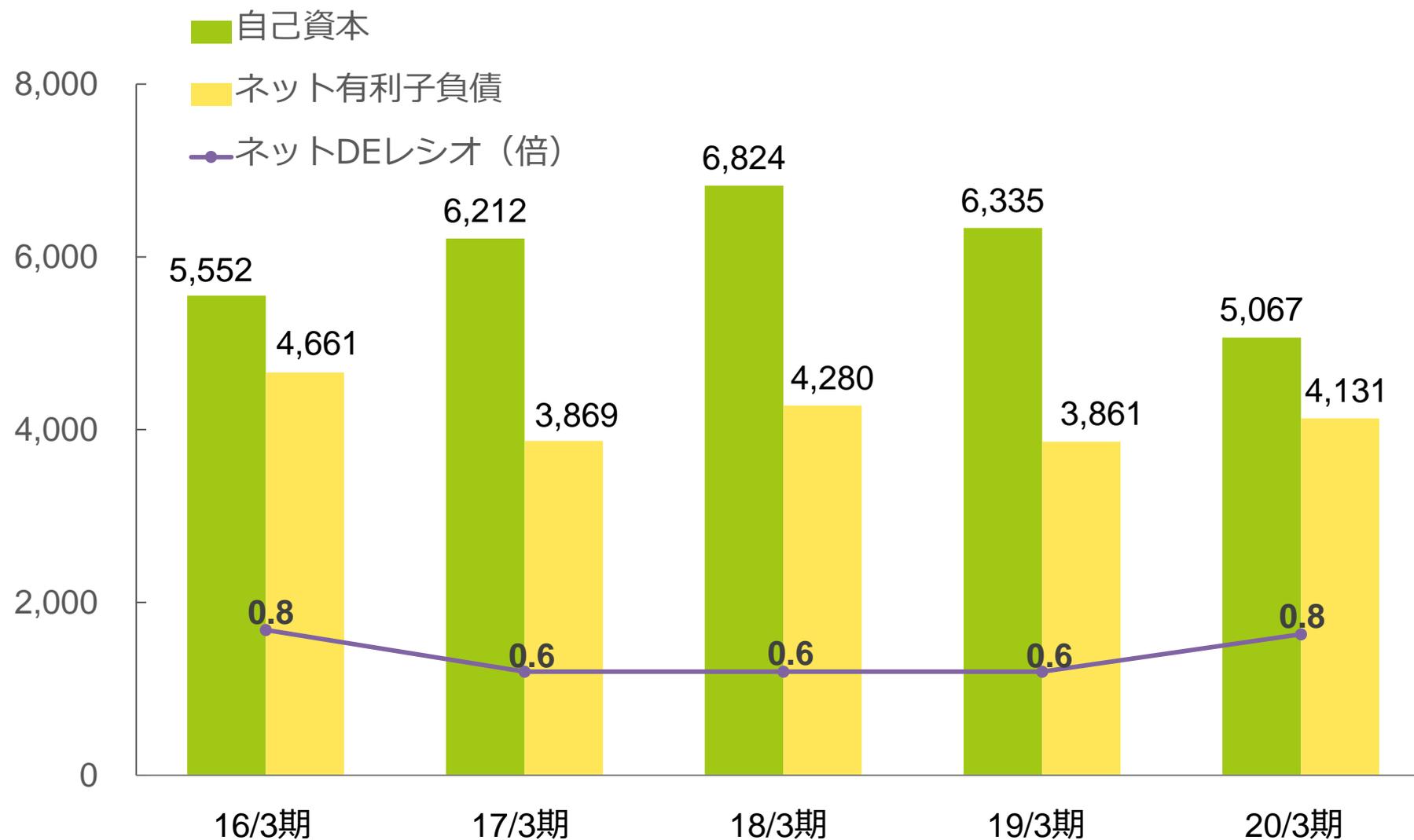
キャッシュフロー

[単位：億円]



ネット有利子負債・ネットD Eレシオ

[単位：億円]



新型コロナウイルス感染症による影響

20年3月期の概況

新型コロナウイルス感染や感染拡大防止策による影響

- ✓ (海外) ロックダウン等により一部の拠点において操業停止
- ✓ (国内) ほぼ影響なし

総じて業績への大きな影響は無かった

一方、新型コロナウイルス感染症の世界的流行の沈静化まで経済活動に大幅な制約が生じることから、景気の低迷が深刻化する恐れがあります。当社グループの事業と関連の深い国内外の自動車や半導体、建設等の需要減少が生じており、今後当社グループの事業への影響が拡大することが懸念されます。

セグメント	新型コロナウイルス影響として発生する可能性がある主なリスク
高機能製品	自動車や半導体関連製品の需要の減少等
加工事業	日本及び海外の主要国経済の減速による需要減少に加え、原料調達リスクや顧客の生産活動の低迷等
金属事業	海外銅鉱山の操業率低下に伴う原料調達リスクや、リサイクル原料集荷量減少、銅価格の下落、銅需要の減少等
セメント事業	工事の遅延によるセメント出荷量の減少等
環境・エネルギー事業	再生可能エネルギー関連工事の遅延等
アルミ	主要顧客の生産活動の低迷等

今後の業績への影響は不透明

新型コロナウイルス感染症への対応

- 新型コロナウイルス対策本部設置（2020年1月）
 - ✓ 当社グループ対応方針と予防対策の指針を策定
 - ✓ 感染状況や事業への影響等情報を一元管理し、迅速な対策検討・意思決定により各種施策を実施

- 対応方針
 - ✓ 従業員の健康と安全を最優先し、感染予防・拡大防止に万全を期す
 - ✓ 社会基盤を支える、製品の生産・供給やリサイクル事業を継続させ、顧客・社会からの要請に応える

- 対策
 - <生産拠点>
 - ✓ 公共交通機関による通勤の制限、時差出勤や勤務シフトの変更
 - ✓ 操業制限に伴う複数のシナリオに応じた事業継続体制の構築

 - <都市部オフィス>
 - ✓ 3月上旬より原則在宅勤務
 - ✓ 4月上旬に本社（東京）機能をさいたまオフィスに移転
(最小限のBCP要員のみ出社)

リスクへの対応

当社グループの業績に生じ得る影響を最小減に抑えるため、キャッシュマネジメント強化などの各諸施策を講じていくとともに、事業環境の変容に対応したビジネスモデルの再構築等の施策に取り組んでまいります。

手元流動性と調達力の確保

- 2020年3月末現預金残高 約1,300億円
- 金融機関との締結済コミットメントライン（800億円）

キャッシュ・フローの適正管理

- 設備投資の優先順位付け
- 費用縮減・棚卸資産適正水準維持
- 政策保有株式等資産売却の検討

需要回復に備えた生産体制の確保

働き方改革

- 新しいワークスタイルの検討（テレワークやローテーション勤務など）

デジタル化戦略

- デジタルトランスフォーメーションにより経営スピード向上等を推進

事業環境の変容に対応したビジネスモデルの再構築に取り組む

最後に

業績予想については、現時点において新型コロナウイルスによる業績への影響を合理的に見積もることが困難であることから、未定としております。今後、合理的に見積もることが可能となった時点で速やかに公表いたします。

また、今後の新型コロナウイルス感染症による事業環境の変化や中長期的な業績見通しへの影響を踏まえて、株主還元方針を含む財務計画をはじめとする中期経営戦略について精査を行い、内容の変更を要すると判断した場合は、速やかに公表することといたします。

【ご参考】 四半期別 実績推移

[単位：億円]

■損益推移状況		2019年3月期実績							2020年3月期実績						
		1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期
高機能製品	売上高	1,484	1,420	2,905	1,448	1,355	2,804	5,709	1,332	1,289	2,622	1,274	1,222	2,497	5,119
	営業利益	45	31	76	31	11	43	119	10	Δ 1	9	0	1	2	12
	経常利益	43	38	81	25	25	50	132	13	5	19	Δ 1	Δ 3	Δ 4	14
銅加工	売上高	903	871	1,774	889	834	1,723	3,498	799	771	1,571	759	726	1,485	3,056
	営業利益	23	23	46	25	22	47	94	16	8	25	12	8	21	46
	経常利益	20	19	40	21	22	43	83	19	5	24	8	4	13	38
電子材料	売上高	187	174	361	178	180	359	721	177	170	348	176	177	354	702
	営業利益	12	4	16	9	5	15	31	Δ 1	Δ 3	Δ 4	Δ 2	2	0	Δ 3
	経常利益	13	17	30	9	18	27	58	0	8	9	Δ 0	7	6	15
アルミ	売上高	394	375	770	382	342	724	1,495	356	348	705	341	321	662	1,367
	営業利益	9	3	13	Δ 3	Δ 16	Δ 20	Δ 7	Δ 4	Δ 7	Δ 12	Δ 9	Δ 9	Δ 18	Δ 31
	経常利益	9	1	11	Δ 5	Δ 15	Δ 20	Δ 9	Δ 5	Δ 9	Δ 14	Δ 9	Δ 15	Δ 24	Δ 39
加工	売上高	448	423	872	427	415	842	1,715	404	377	781	369	351	720	1,502
	営業利益	59	39	99	38	29	68	167	36	23	59	12	12	25	85
	経常利益	54	38	93	33	28	62	156	33	18	52	10	6	17	69
金属	売上高	1,926	1,942	3,869	1,777	1,554	3,331	7,200	1,519	1,646	3,165	1,648	1,835	3,484	6,650
	営業利益	35	6	41	Δ 54	Δ 59	Δ 113	Δ 71	14	42	56	37	98	135	192
	経常利益	35	45	81	Δ 42	Δ 16	Δ 58	23	99	37	137	70	73	143	280
セメント	売上高	571	662	1,234	692	610	1,302	2,536	585	609	1,194	611	576	1,187	2,382
	営業利益	43	38	82	58	26	84	166	42	22	65	29	24	53	119
	経常利益	51	39	90	66	40	106	197	51	28	79	43	27	70	149
その他	売上高	396	456	853	511	582	1,093	1,947	382	457	840	474	558	1,032	1,873
	営業利益	7	18	26	26	47	74	100	5	18	24	20	39	59	83
	経常利益	9	19	28	27	47	74	103	9	22	32	24	41	65	98
消去等	売上高	Δ 627	Δ 554	Δ 1,182	Δ 683	Δ 614	Δ 1,298	Δ 2,480	Δ 562	Δ 559	Δ 1,121	Δ 615	Δ 630	Δ 1,245	Δ 2,367
	営業利益	Δ 22	Δ 27	Δ 49	Δ 34	Δ 29	Δ 63	Δ 113	Δ 19	Δ 25	Δ 45	Δ 31	Δ 36	Δ 68	Δ 113
	経常利益	Δ 13	Δ 31	Δ 45	Δ 20	Δ 39	Δ 60	Δ 105	Δ 15	Δ 32	Δ 47	Δ 25	Δ 43	Δ 69	Δ 117
合計	売上高	4,200	4,352	8,552	4,172	3,904	8,077	16,629	3,662	3,821	7,484	3,762	3,914	7,677	15,161
	営業利益	168	107	275	66	26	92	368	89	79	169	69	140	209	379
	経常利益	180	149	330	89	86	176	506	191	80	272	121	101	223	496
■諸元・前提条件															
伸銅品販売量	(千t)	36	34	70	37	36	73	142	34	33	67	32	31	63	130
アルミ板製品販売数量	(千t)	28	25	53	27	24	51	104	26	24	50	26	24	50	100
アルミ押出製品販売数量	(千t)	4	5	9	4	4	8	17	4	4	7	3	3	7	14
電気銅販売量(単体自社品)	(千t)	84	75	159	75	68	143	301	69	81	150	74	81	156	306
電気銅販売量(PTS)	(千t)	69	79	148	37	49	86	234	68	70	138	64	69	133	271
鉱山配当	(億円)	12	49	62	15	49	65	128	89	Δ 0	88	37	0	37	126
セメント(国内)総需要	(万t)	1,046	1,031	2,077	1,175	1,007	2,182	4,259	1,003	1,033	2,036	1,097	964	2,061	4,097
セメント販売数量(単体国内)	(万t)	182	177	359	202	171	373	732	162	162	324	181	165	345	669
"(単体輸出)	(万t)	41	52	93	58	59	117	211	48	53	101	50	71	121	222
セメント(米国)総需要	(万t)	-	-	-	-	-	-	9,622	-	-	-	-	-	-	9,956
セメント(米国)販売数量	(万t)	41	35	76	39	31	69	146	38	35	74	34	40	74	148
生コン(米国)販売数量	(万cy)	210	209	419	186	165	352	772	229	214	443	187	194	381	824
ドル為替レート	(円/ドル)	109	111	110	113	110	112	111	110	107	109	109	109	109	109
ユーロ為替レート	(円/1-0)	130	130	130	129	125	127	128	123	119	121	120	120	120	121
銅価格(LME)	(¢/lb)	312	277	294	280	282	281	288	277	263	270	267	256	261	266

※2019年4月1日付で「その他の事業」に属する石炭関連事業を「セメント事業」に移管しております。
これにより2019年3月期累計実績については、変更後の区分にあわせて組み替えております。

【ご参考】 20年3月期 実績 (セグメント区分の変更)

[単位：億円]

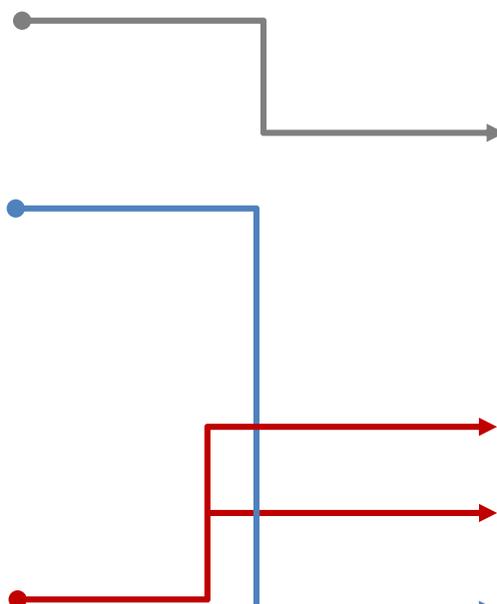
2020年4月1日に実施した組織再編に伴い、「その他の事業」に属していたエネルギーや環境リサイクル関連に関する事業を「環境・エネルギー事業」とし、「高機能製品」に属していたアルミに関する事業を「その他の事業」に区分しております。また、「その他の事業」に含んでおりましたセメントの販売に関連する事業を「セメント事業」に移管しております。

【セグメント区分変更前】

		20年3月期
		実績
高機能製品	売上高	5,119
	営業利益	12
	経常利益	14
銅加工	売上高	3,056
	営業利益	46
	経常利益	38
電子材料	売上高	702
	営業利益	△ 3
	経常利益	15
アルミ	売上高	1,367
	営業利益	△ 31
	経常利益	△ 39
加工	売上高	1,502
	営業利益	85
	経常利益	69
金属	売上高	6,650
	営業利益	192
	経常利益	280
セメント	売上高	2,382
	営業利益	119
	経常利益	149
その他	売上高	1,873
	営業利益	83
	経常利益	98
消去等	売上高	△ 2,367
	営業利益	△ 113
	経常利益	△ 117
合計	売上高	15,161
	営業利益	379
	経常利益	496

【セグメント区分変更後】

		20年3月期
		実績
高機能製品	売上高	3,753
	営業利益	42
	経常利益	54
銅加工	売上高	2,529
	営業利益	32
	経常利益	18
電子材料	売上高	1,232
	営業利益	10
	経常利益	36
加工	売上高	1,502
	営業利益	85
	経常利益	69
金属	売上高	6,650
	営業利益	192
	経常利益	280
セメント	売上高	2,475
	営業利益	124
	経常利益	155
環境・エネルギー	売上高	270
	営業利益	19
	経常利益	34
その他	売上高	2,852
	営業利益	25
	経常利益	18
消去等	売上高	△ 2,344
	営業利益	△ 111
	経常利益	△ 117
合計	売上高	15,161
	営業利益	379
	経常利益	496



お問合せ先

三菱マテリアル株式会社
経営戦略本部 コーポレートコミュニケーション部 IR室

〒100-8117 東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビル

TEL : 03-5252-5290

<http://www.mmc.co.jp/corporate/ja/index.html>

<免責事項>

本資料における見通しは、本資料発表日時点で入手可能な情報により当社が判断したものです。
実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、本資料業績予想と大きく異なる可能性があります。